

日付：2021年5月18日（火）

## 今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	コロナ重症化リスク研究 環境・個人差の影響 について	日経 1・32 認知症・ 損害保険	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナに感染した際の重症化リスクには遺伝的要因が関わっている／詳細裏面</li> <li>日本人が重症化しやすい遺伝的な特徴を見つけたと発表（慶応義塾大学等研究チーム）</li> <li>日本人の約2割が持ち、65歳未満ではリスクが約2倍になる等</li> <li>欧米人にはほとんどなく、アジア人にみられる遺伝的な特徴</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ関連の最新の話</li> <li>医療保障の最新化や拡充</li> <li>万が一（副作用）への備えも含め訴求</li> </ul>
2	インフラの海外IT活用に 規制 政府が安保基準 について	日経 1 大見出し ・ライフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>政府は民間が手がける情報通信や電力といった14業種の重要インフラに関し、安全保障上のリスクを避ける共通の規制を設定（情報通信や交通、インフラ、金融、医療等）</li> <li>IT機器の調達やクラウド利用などで「安保上の懸念に配慮する」と法律に明記</li> <li>米国のパイプラインへのサイバー攻撃のようにシステムの脆弱性は国の安保を脅かしており、インフラをITで制御するようになり経済的損害も大きくなるとみて対応を急ぐ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本日の大見出しとして情報をアップデート</li> </ul>
3	血液検査で 認知症を診断 について	日経 25 コロナ・ 医療保障	<ul style="list-style-type: none"> <li>血液検査や脳の画像検査で認知症の早期診断や認知症になるリスクを見極める時代が近づく。軽症で治療すれば進行を遅らせることもできるため、早期診断が非常に重要</li> <li>現在国内で500万人以上、65歳以上の4人に1人は認知症か軽度認知障害(MCI)</li> <li>認知症の過半数を占める「アルツハイマー型」は、発症の20～30年前から原因物質のアミロイドベータ(Aβ)がたまり始めるとされる。これまでは見つけるのに高価で、体の負担も大</li> <li>新しい手法と期待されているのが、血液検査による診断法で負担の少なく実用的</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資の話題(先週は株価かなり落ちましたね～)から、お客さまの積立志向の確認</li> <li>年金2000万円問題等も活用し、積み立て系商品の訴求</li> </ul>
4	拒絶反応なく がん攻撃 iPSを活用 について	日経 32 コロナ・ 医療保障	<ul style="list-style-type: none"> <li>人工多能性幹細胞(iPS細胞)に遺伝子改変を加え、細胞の提供者から見て他人に当たる患者に移植しても拒絶反応を起こさずにがんを攻撃できる免疫細胞を作製したと、京都大のチームが、英科学誌ネイチャーの生体医工学専門姉妹誌に発表</li> <li>今回の成果は、ほぼ無限に増やせるiPS細胞から治療用のT細胞を大量に作り、多くの患者に投与する方法に道を開くもの。治療費の低減に結び付くと期待。</li> <li>このiPS細胞をT細胞に変化させ、がんへの攻撃力を高めた上で、人間の血液がんを再現したマウスに3回投与したところ、10日後以降は、がんがほとんど検出されなくなった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ関連の最新の話</li> <li>医療保障の最新化や拡充</li> <li>万が一（副作用）への備えも含め訴求</li> </ul>

## 市況情報

日経平均/前日比	27,824.83/ ▲259.64	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.002%
TOPIX	1,878.86/ ▲4.56	国債(5年)/前日差	-
ダウ平均	34,327.79/ ▲54.34	国債(10年)	0.075%/ ▲0.005
上海総合指数	3,517.62/ 27.24	米国債(10年)	1.651%/ 0.027
ドル円	109.24-26 14銭高	中国国債(10年)	3.140%/ ▲0.010

## 今日は何の日

- 国際博物館の日
- ファイバーの日
- ことばの日

国際博物館会議(ICOM)が1977年に制定し、1978年から実施。  
日本では日本博物館協会を主体として2002年から参加

## 誕生日うらない

本日生まれの方の特徴：強靱なエネルギーで影響力を及ぼす人

## 長所

- 負けず嫌いな性格
- 自分の信念を疑わない
- メリハリが付けられる

## 短所

- チームプレーが苦手
- 人の意見を無視する
- 生活環境に無頓着

誕生日花：アヤメ

花言葉：よい便り・メッセージ・希望

誕生日  
カラー  
橙色



## 本日の深掘りウォッチ：コロナ重症化リスク研究

## 1. コロナ重症化リスク研究 環境・個人差の影響大きく 数千人規模のゲノム解析等（厚生労働省）

新型コロナに感染した際の重症化リスクには、「遺伝的要因」が大きく関わっているとされています。

今回は、そんな「遺伝的要因」の一部をご紹介します！

遺伝的要因		重症化リスク	死亡リスク
性別		男性の方が重症化しやすい	男性が、女性の1.5倍
血液型		AB型が1.4倍（O型は、0.8倍）	
DNA（ネアンデルタール人由来）		3倍（20%下げるものもある）	
喫煙		1.9倍	
持病等			
60歳以上	基礎疾患「なし」		致死率は、3.9% （※季節性インフルエンザの致死率は、全層で0.1%程度）
	基礎疾患「あり」		致死率は、12.8%（なしに対し約4倍）
慢性閉塞性肺疾患（COPD）		5.7倍	
がん		3.6倍	
2型糖尿病		2.3倍	
高血圧		2.0倍	
肥満（BMI30以上）		2.1倍	1.5倍
参考）コロナワクチン接種時の副作用		女性の報告が圧倒的に多い	

参考）厚生労働省 ([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_hukuhannou-utagai-houkoku.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_hukuhannou-utagai-houkoku.html))、※国立感染症研究所 (<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/000720345.pdf>)

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考にさせていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複写・複製・転載することは禁じられております (<https://labo-ks.co.jp/>)。 © 2021 k's らぼ株式会社